

Clazzio

SEAT COVER



NISSAN
CARAVAN

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

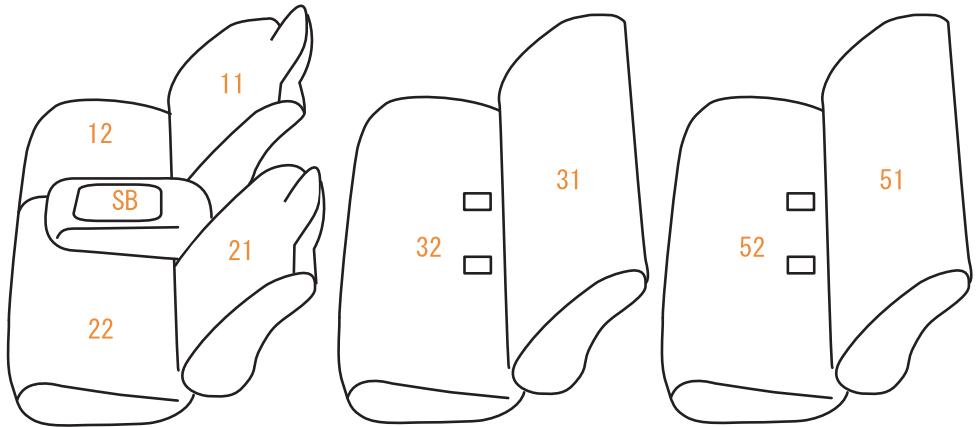
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ……> 3P～4P
- 運転席座面の装着方法 ……> 5P～7P
- 助手席座面の装着方法 ……> 8P～10P
- 運転席背もたれの装着方法 ……> 11P～12P
- 中央席背もたれの装着方法 ……> 13P～14P
- 2・3列目座面の装着方法 ……> 15P～16P
- 2・3列目背もたれの装着方法 ……> 17P～18P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 19P～20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ(14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラツツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するバーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のバーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

運転席座面の装着方法



- 1 背もたれ背面の下部から座面裏に回っている生地の固定を外します。
生地は図の丸印部分の穴が、座面裏の金属部分に引っ掛けて固定されています。



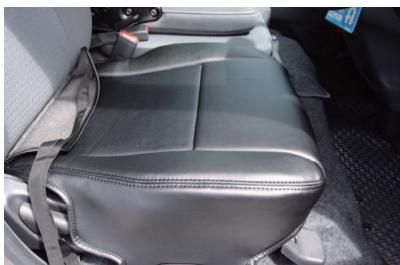
- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 2 カバーを裏返し、座面のラインに合わせます。



- 5 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



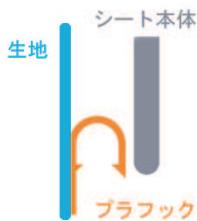
- 3 合わせたラインがずれないように、カバーを座面全体にかぶせます。



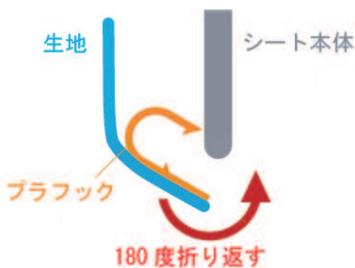
- 6 リクライニングレバーを上に持ち上げると図の丸印の位置にネジがあります。
プラスドライバーを使用してネジを緩め、カバーを隙間に入れ込んでからネジを締めます。



7 カバーの外側面の生地裏に付いているブラフック（2個）を、座面のフチにはめ込み固定します。詳しい固定方法は、8番～10番をご覧下さい。



8 ブラフックの固定方法を分かりやすく説明するためにイラストを使って紹介します。



9 ブラフックは、生地と共に180度折り返してからシート本体に下から上に引っ掛けるようにします。



10 正しく固定すると、このようになります。



11 カバー内側面の生地裏に付いているブラフックも外側と同様に固定します。



12 カバーの後ろ側に付いているベルトを、座面の下から前側に通します。
ベルトを座面の下に入れ込む際は、シートを一番前にスライドさせてから入れ込んで下さい。



13 通したベルトを前側から引き出します。
ベルトを引き出す際はシートを一番後ろに
スライドさせてから引き出して下さい。



16 カバーのラインを整えて、運転席座面の完
成です。



14 引き出したベルトとカバー前側に付いてい
るバックルを固定します。
※ベルトはスライドレバーの上側を通して
下さい。
※ベルトの固定方法は**15番**を参照して下
さい。



15 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベ
ルトをバックルに通し、引く事でベルトが
締り固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れが
ありますのでご注意下さい。

Step 2

助手席座面の装着方法



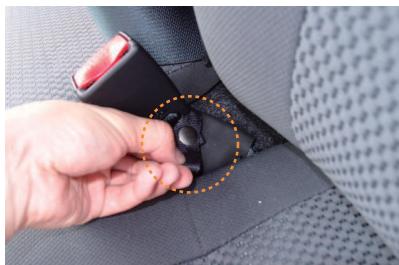
1 助手席座面は座面を車体から外してカバーの取り付けを行います。
始めに、座面前側にあるプラスチックキャップを外します。



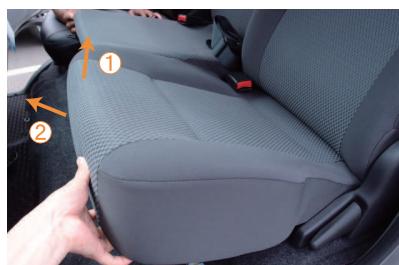
2 キャップを外した所にあるボルトを、ソケットレンチ（14mm）を使用して外します。



3 背面側の純正生地の固定を外します。
生地に付いているマジックテープが、車体側に貼り付けて固定されています。



4 シートベルトを固定しているボタンを外します。



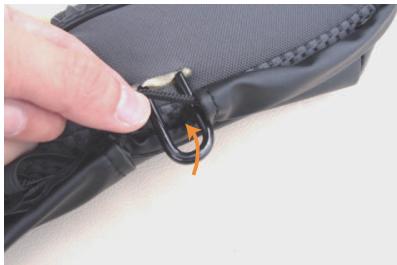
5 前側を持ち上げてから全体を手前に引く事で座面が外れます。



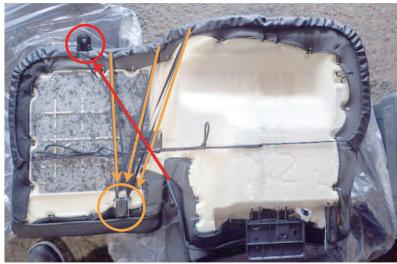
6 シートヒーター装備車は、座面の裏に配線が繋がっています。
図のような状態になるようにカプラーやツメの固定等を外し、車体から座面が外れるようにして下さい。



7 座面全体にカバーをかぶせます。



8 前側の金属部分をかわすようにひもを通しておきます。



9 カバーに付いている前3箇所と、後ろ1箇所のゴムを金属パーツに引っ掛け固定します。
後ろのゴムは前の金属パーツ、前のゴムは後ろの金属パーツに固定して下さい。



10 カバーの後ろ側の生地裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。8ページ3番で外した純正生地は中に入れ込みます、カバーの外に出しておきます。



11 カバーの左右から出ているひもを、座面裏で固定します。



12 外した時と逆の手順で、座面を車体に戻します。
シートヒーター装備車は、8ページ6番で外した配線を元に戻して下さい。



13 カバーに付いているゴムにシートベルトを通します。



14 8ページ4番で外したボタンを元に戻します。



15 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Step 3

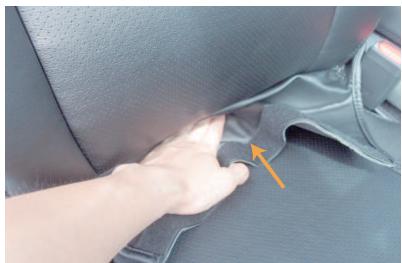
運転席背もたれの装着方法



- 1 カバーのファスナーを開き、背もたれのラインに合わせてカバーをかぶせます。ヘッドレストの先端までしっかりととかぶせて下さい。



- 4 5ページ1番で外した生地を、カバーの内側に入れ込みます。



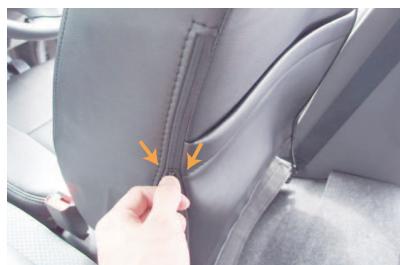
- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



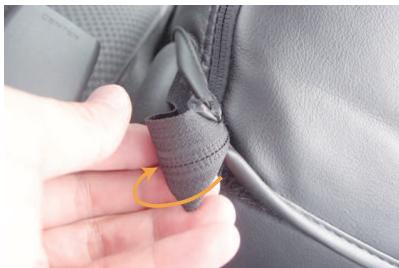
- 5 助手席側の背もたれを装着する際は、背もたれ背面下部の生地を折り込みます。



- 3 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。配線がある場合は、生地の切れ込み部分でかわすようにして下さい。



- 6 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



7 ファスナーの端はカバーの内側に入れ込んで下さい。



10 カバー背面下部の生地に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。
※助手席側にこの作業は必要ありません。



8 カバーを背もたれに馴染ませます。
図のように①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を③番と同様に背面側から引き出します。



11 生地を座面裏に入れ込み、金属フックを座面裏で固定します。
固定場所に指定はありませんが、程よくテンションが掛かる位置に引っ掛けで固定して下さい。
※助手席側にこの作業は必要ありません。



9 背面側から引き出した生地と、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



12 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
形状は異なりますが、助手席も同様に取り付けます。

Step 4

中央席背もたれの装着方法



- 1 ドライバーを使用し、プラスチックボックス内上側2箇所、ボックス外下側2箇所（[7番](#)の図参照）のネジの固定を外し、ボックスを外します。



- 4 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 2 背もたれのラインに合わせてカバーを背もたれ全体にかぶせます。



- 5 カバーの前後左右に付いているゴム同士を付属の金属フックで固定します。
ゴムの長さは長めに設定していますので、ゴムを結ぶ等、長さを調節して程よくテンションが掛かるようにして下さい。



- 3 生地を背もたれ下から背面側に入れ込みます。



- 6 カバーの縁がはみ出ないように、ボックスを元に戻します。



- 7 1番で外したネジを元に戻します。
ボックス内のネジ2箇所を先に固定し、その後ボックス外の下2箇所のネジを固定します。また、下2箇所のネジ穴部分には生地がかぶっていますが、生地の上からネジで固定して下さい。



- 8 カバーのラインを整えて、1列目中央席背もたれの完成です。

Step 5

2・3列目座面の装着方法



1 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



4 カバーの加工穴からシートベルトを取り出します。



2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



5 カバーに付いているゴムをシートベルトの根本に引っ掛けるようにします。



3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



6 シートベルト収納部の形状に合わせて、生地を入れ込みます。



7 シートベルト収納部は、このようになります。



8 ヘラ等を使用し、プラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。



9 隙間が狭く生地が入れ込み辛い場合は、図のように、プラスチックカバーを固定しているネジを、プラスドライバーで緩めると作業がしやすくなります。
緩めたネジの閉め忘れにご注意下さい。



10 カバーに付いているマジックテープをシートの裏側に直接貼り付けて固定します。
※マジックテープに保護テープが付いている場合は、保護テープを剥がしてから固定して下さい。



11 図はシートを跳ね上げた状態です。
10番と同様に、カバーに付いているマジックテープを、シート底面に全て貼り付けて固定します。



12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
3列目座面も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



1 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。
肩口をしっかりと入れ込みます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



2 カバー背面の加工穴から、図のようにシート固定用バックルを取り出します。



5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



3 ヘラ等を使用し、プラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。座面と同様に、隙間が狭く入れ込み辛い場合は、プラスチックカバーを固定しているネジを緩めて作業して下さい。



6 引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下のマジックテープを固定します。



7 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。
3列目背もたれは、基本的な装着方法は同じですが、一部形状が異なります。
装着方法が異なる点は、以下の8番以降をご覧下さい。



8 3列目背もたれは、カバー装着前に、図の○位置にあるゴムパーティを取り外す必要があります。



9 ゴムパーティは、ネジで固定されていますので、プラスドライバーでネジを外す事で、取り外せます。



10 2列目背もたれと同様に、シートにカバーをかぶせます。カバー背面にある加工穴からシート固定用ベルトを取り出します。ベルトを収納する際は、加工穴の下にあるスリット部から、純正シートのベルト収納部を使える仕様となります。



11 6番と同様にカバーをマジックテープで固定します。
9番で取り外したゴムパーティを固定するネジ穴位置と、カバーの加工穴が合うように位置を合わせ、ゴムパーティを元に戻します。



12 カバーのラインを整えて、3列目背もたれの完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816